

森のおくりもの3月



アズマイチゲ (キンポウゲ科)



写真：黒川周子（レンジャー）

今年のバードテーブルには、例年よりはるかに多くのアトリが来てにぎわっております。しかし、常連のヤマガラ、シジュウカラ、スズメは別にし、それ以外の野鳥はあまり来ておりません。そんな中、植物の方は、2月に暖い日が多かったためか、2月中旬にはすでにマンサクやセリバオウレンが咲き始め、例年より早かったと言われた去年に比べても春の到来がさらに早いような気がします。今後どうなるかにつきましては、皆様方ご自身で自然観察の森にお越しになり体感していただければと思います。お待ちしております。

【館長 菊池正行】

日本のヘーゼルナッツ ツノハシバミ (角榛)



秋になるツノハシバミの実(堅果)はナッツの味がしておいしかったのが忘れられない。ヘーゼルナッツ(「セイヨウハシバミ」の果実)と、おなじ仲間(近縁種)です。どうしてこんなに角がのびた形になってしまったのか。シルエットは、まるで鳥のくちばし。

実を覆う細かい毛が珪素(ガラス質)を多く含んでいるようで、触るとチクチクします。

花は葉が出る前に咲きます。
雌雄同株の雌雄異花。

雄花は尾状花序、**雌花**は雄花が咲いた後に、それはそれは小さな、赤いイソギンチャクのような形の花を咲かせます。



め
雌花

●数個の花が頭状に集まって、赤い花柱がひげのように、芽鱗からでている。

お
雄花

●垂れ下がった雄花序に密についていて、風があたると揺られて花粉が飛ばされる風媒花

実



●外面は刺毛が密生している

●中はドングリのような堅果が入っている。

【長さ：1-1.5cm】



誰が食べるの？

●果実は10月ごろ、黄褐色に熟したら食べられます。

鳥のくちばしのような外側をめくると中から堅い実が出てきます。それを割って中身を取り出し、食します。渋みがなく脂味があって美味。炒ると香ばしくなります。

●こんな食痕が落ちていましたよ。キレイに半分に割られて中がなくなっていました。さて、誰の食べ跡なのでしょう。

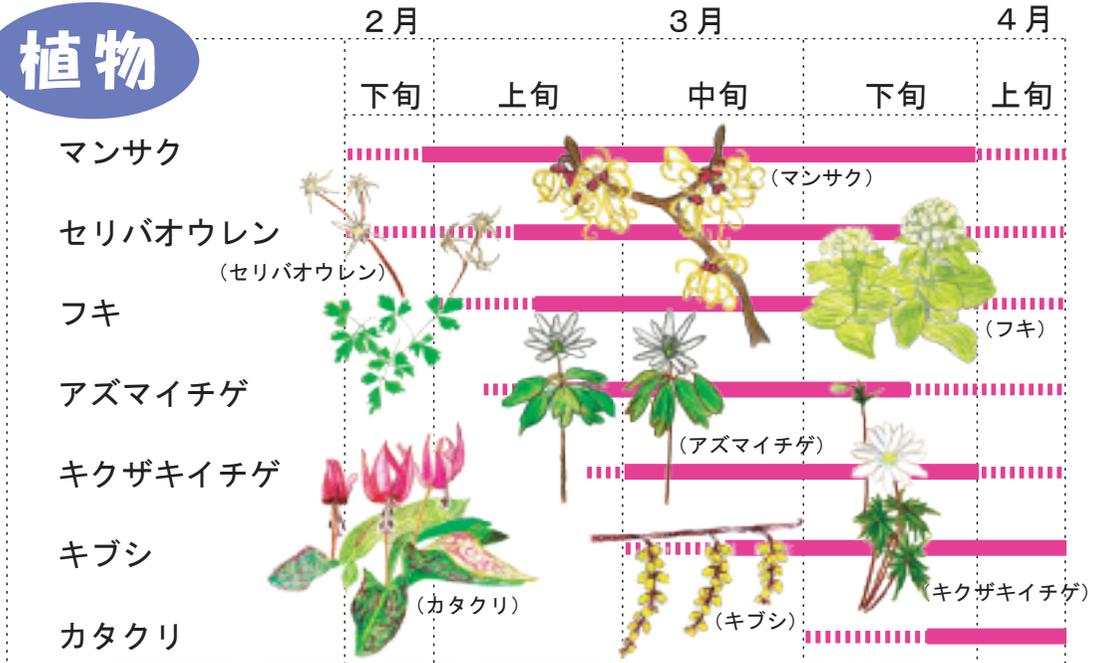
●ヤマガラなどの野鳥をはじめ、リスやネズミなども食べます。人間も狙っていますが、彼らの方が上手です。

【レンジャー：黒川周子】

* 名前の由来：角のあるハシバミの意味。ハシバミの語源については、葉皺実(ハシワミ)、葉柴実(ハシバミ)、榛柴実(ハリシバミ)など、いろいろある。

3月の生物ごよみ

植物



自然観察センター裏庭に野鳥の餌台（バードテーブル）が7台立っていましたがすべてイノシシの親子によって倒されてしまいました。今まではそんなことは一度もなかったのですが、餌台を揺らすとエサが落ちてくることを学習したのか、夜中にやってきて餌台の杭を掘起し、すべて倒され、見るも無残な姿になってしまいました。

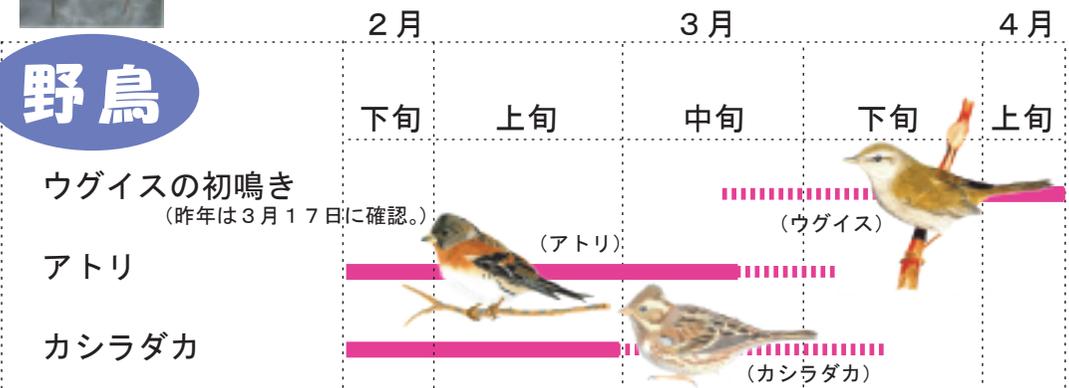


【裏庭にやってきたイノシシの親子】



餌台がすべて倒されてしまったので急遽、吊り式のものを作成しました。これでイノシシには荒らされなくなりましたが、日タイノシシとの知恵比べは続くのであります。

野鳥



【レンジャー：齋 正宏】

森で見つけた！

今月のはっけんメモ

このコーナーでは、森の中で見つけたかわいいものや不思議なものなど、ちょっと気になるあれこれを取り上げていきたいと思ひます。

はっけんメモ その22

『苔の花』

水分をふくむと、しっとり、ふわふわになる**コケ**（特に**蘚類・せんるい**）。

雪どけ水がたえずしみ出すこの時期は、コケのまわりに生えている草の背丈が低いため、コケの観察に適した季節。

タイトルに据えた『苔の花』は夏の季節になっていますが、年中見られます。

実際は『花』ではなくて『孢子囊・ほうしのう』または『朔・さく』と呼ばれる孢子がたくさん詰まっているカプセルのようなものです。



【タマゴケ】

まち針のような丸い孢子囊と半球状に成長した黄緑色の苔がきれいで印象的。3月下旬頃に孢子囊が成長した姿になる。

観察の森で見られるコケ



【アオギヌゴケ科】



【シッポゴケ科】



【スギゴケ科】



【ジャゴケ科】

コケは正確には『蘚苔類・せんたいるい』と呼ばれる植物の仲間です。

蘚苔類は『蘚類・せんるい』、『苔類・たいるい』、『角苔・つのごけ』の3つのグループに分けられています。

苔庭や苔玉などで見られるふわふわしたコケは蘚類。特にスギゴケの仲間などを用いることが多いようです。

苔類に分類される【ゼニゴケ】や【ジャゴケ】などは、4葉っぱがはっきりせず地面にぴったりくっついていて見えるところが特徴です。

コケの観察にはルーペやマクロ機能のあるカメラを使うのがおすすめです。じっくりコケを観察すると、複雑で美しい姿に驚きますよ。【レンジャー：河合 遥】

※観察センターではルーペの貸出もしています。ぜひ利用してみてください。



新人レンジャーの観察日記



この号でひとまず新人レンジャーの観察日記は一年間という一区切りがついたことになります。赴任してから本当にあっという間の一年でした。そして観察の森も一年を通じて様々なシーンを私に伝えてくれました。それは風に揺られギシギシと枝同士が鳴らす音だったり、太白山の上を流れるように移動する雲だったり、谷間でじっとこちらを興味深そうに様子を窺うカモシカだったり、浮かんでは消えてまるで記憶の中で反芻しているようです。森は言葉も話しませんが隠れたメッセージが常にあったような気がします。それは生命の連続性なのかもしれません。すべての生物や植物は種の存続に懸命になり、やがて次の世代に命のバトンを渡し土に還っていきます。春の鳥たちの求愛のさえずりも、夏の虫たちの鳴き声の競演も、秋の樹木の鮮やかな紅葉も、やがては長い冬の眠りについて春を待ちます。今年の冬、園内にはたくさんのノウサギのフンが落ちていました。きっと凍える寒さのなかでもじっと春を待っているのかもしれません。森に住むたくさんの生命体が命を紡ぐんでいます。森が森としての機能を失わない限り命の連鎖が続き、そんな森の中をのんびり歩



いていると平穏な気持ちになってきます。そんなときに私の好きな言葉の、『静かなることを学べ』というイギリスの随筆家の名言を思い出したりします。この随筆家の人生も歴史的な背景もあり、平穏な一生だけではなかったと思いますが、それだけにこの言葉に辿り着く重さが感じられます。

穏やかな森の中を歩いているだけで内面的な安定が得られ、その言葉の奥深さに改めて気付かされたりします。森の中をひとり歩くということは森という鏡に自分を映し出している時があるのかもしれません。

【レンジャー：阿部 正明】



3月のイベント & お知らせ

◆おもしろ昆虫講座「見落としがちな、小さな自然」

・観察センターで毎年夏に実施しているイベント「虫のいどころ」でおなじみの斎藤先生による、『むし』たちが主役の楽しい講話会です！

【日 時】3月19日（土）午後1時半～3時半

【定 員】40名〔電話受付での先着順〕

【持ち物】筆記用具など

【申込み】3月6日（日）午前9時から電話で



◆おはよう野鳥観察

・早春の森を歩き、講師の案内で野鳥の声と姿を探します。

【日 時】3月12日（土）午前6時半～8時

【持ち物】あたたかく歩きやすい服装、観察用具（双眼鏡の貸出あり）

※申込み不要です。開始時間までに観察センター玄関前までお集まりください。

◆「小鳥のレストラン」終了間近！ 3月31日（木）まで。

・えさ台に集まる野鳥を、あたたかい部屋の中から観察できます。

◆12月から3月まで冬季のガイドウォークは午前1回です。

・冬季（12月から3月まで）は午前10:00～11:30のみの開催となります。

お間違いのないようお越し下さい。



毎週
日曜は

『ガイドウォーク』の日！

3月の開催日は
6日、13日、20日、27日です。

開催時間：午前 10:00～11:30

申し込み不要。時間までセンター前にお集まり下さい。



表紙の絵や
原稿を募集
しています。

里山や自然に関するものを
描いて(書いて)ね！
レンジャーからのプレゼント
があるよ！

3月の休館日

7日、14日、
22日、28日



宮城交通バスの場合

- | | | |
|------------|-------|-----------|
| ① 仙台駅 | 7番のりば | 乗車時間 約40分 |
| ② 長町駅西口 | 3番のりば | 乗車時間 約30分 |
| ③ 八木山動物公園駅 | 6番のりば | 乗車時間 約10分 |
- 【先行】①②③「太白団地經由山田自由ヶ丘車庫行」乗車
(※③のみ乗車可「太白団地、山田自由ヶ丘經由仙台南ニュータウン行」)
いずれも②公営アパート前 下車→徒歩15分

お車の場合

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター

♪森へおいでください♪



スタッフBLOG開始しました！

自然観察の森の最新情報、「森のおくりもの」
バックナンバーはWebでチェック！

2016年3月号（毎月1回5日発行）

発行：（公財）仙台市公園緑地協会

編集：仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター

〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63

Tel: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133

E-mail: taihakan_moushikomi@sendai-green-association.jp

「社のひろば」URL: <http://www.sendai-park.or.jp/web/info/taihakan/index.html>